

## 島に点在する観光スポットの魅力強化 ／ 津田隆

これもほとんど関連はしているんですけども、島に点在する観光スポットの魅力の強化。伊平屋島には観光客に感動を与えるポイントが点在しています。無蔵水（方言：んぞみじ）の由来に因んでポイントに夫婦や恋人たちが喜ぶような仕掛けを作ったり、夕日を背景に美しい西海岸のサーラワタンジというのかな、方言でサーラワタンジというんですけども、島尻の西海岸で僕らからしたら何もないんだけど、観光客が結構足を止めてよく写真を撮っています。

15～6年前かな、民泊の子供たちも、いきなり「ここで止めて。」と。写真を撮って喜んでたのを思い出します。こうやって振り返ってみるといいポイントは結構あるから、そのポイントに因んで観光で足を止めて、1泊2泊してほしい。島は小さいから、船で来たら2時間ほどで島をぐるっと廻るし、やっぱりこのポイントとか何かを仕掛けないと観光客が足を止めない。今言ったように自然だけでは見栄えしないし、この2点も一つのテーマに沿った何かを考えてポイントにして、そうやってもらいたいと思うんですけど、どうですか。

■議長（金城信光） 答弁、上江洲清彦観光交通課長。

■上江洲清彦観光交通課長 2番 津田隆議員の質問にお答えします。現在、村としては一括交付金で『景観創出活用事業』の中で伊平屋村海岸線の「景観整備基本計画」を策定して、それに向けて検討していく方向となっております。以上です。

■議長（金城信光） 答弁終わりました。津田隆議員。

■2番 津田隆議員 何かあるとどこにも行けないから、島を巡ったりすると「ああいいなとか、こっちもいいな」とか、よく気づきます。そこらへんも踏まえて皆で議論して、観光客とか来たときに、命の薬（方言：ぬちぐすい）になるような観光をさせてあげたいので、その島に点在する観光スポットの魅力を強化することを望みます。